

12 月 18 日 : ベトナム株は 4 営業日続落

ベトナム株は 4 営業日続落、投資家は短期的な相場の見通しについて依然として悲観的だった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.30% 下落し 951.13 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は先週金曜日から合計で 1.76% ほど下落した。

11 月 6 日に付けた 1024 ポイントの高値から 7.20% ほど下落したことになる。

出来高は 3 億 2340 万株、売買代金は 6.7 兆ドンであった。

年末が近づいているが、投資家心理は悪く積極的な買いは入らなかった。

その代わりに、株への投資比率をコントロールするための換金売りが出たようであった。

VN 指数は 950 ポイント以下に下落することは無かったが、投資家は短期的な相場見通しに楽観的でもなかった。特に、年末にかけて大型株から小型株まで広範囲な銘柄で売りが出たようだった。

VN30 指数は 0.49% 下落し 863.16 ポイントで取引を終えた。一方、中小型株指数もそれぞれ 0.73% と 0.37% ほど下落した。

207 銘柄が下落し、113 銘柄が上昇をした。VN30 指数の中では 19 銘柄が下落し 8 銘柄のみが上昇した。

大きく下落した大型株はモバイルワールドインベストメント (MWG)、ビンコムリテール (VRE)、ビンホームズ (VHM)、ホアファットグループ (HPG)、ペトロベトナムガス (GAS) などであった。

FLC ファロス建設 (ROS)、サイゴンビール (SAB)、ビングループ (VIC) などには横ばいで負えた。

ビングループは小売り、E コマース部門を分離させ、IT と工業に注力していくとの発表をした。

今週末にかけて VN30 先物の満期が訪れることや ETF のポートフォリオ見直しの時期でもあり乱高下が予想されると MB 証券はデイリーレポートで報じた。

しかし、VN 指数は 950 ポイントの水準で落ち着くと思われ、最悪のシナリオでも 930 ポイントまでの値下がりになるだろうと予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.06% 下落し 101.80 ポイントで取引を終えた。

火曜日も 0.31% ほど下落していた。

出来高は 4200 万株で売買代金は 3377 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。